

平成22年度福島県統計功労者表彰式

町から4人が受賞

平成22年度福島県統計功労者表彰式が2月14日、福島市で行われ、次の方々が各賞を受賞しました。
(敬称略)

●農林水産大臣表彰

秋田 正人(皮籠石)
昭和44年から長年にわたり国や県の統計調査に従事され、2010年農林業センサスでもその経歴を生かし、調査活動されました。その功績が認められ、このたびの受賞となりました。

●福島県統計協会名誉会長表彰

舘川 正人(吉野辺)
石井 秋榮(南田原井)
長久保孝一(湯 沢)
長年にわたり各種統計調査に従事され、国や県の統計の推進に貢献してこられた功績が認められ、このたびの受賞となりました。3月2日、町長から表彰状が伝達されました。

これからも、統計の普及・発展のためご尽力いただきますようお願い申し上げます。



石井さん



舘川さん



長久保さん



副知事から表彰状を伝達される秋田さん(右)

第41期寿大学閉講式

213人に修了証書

第41期寿大学閉講式が1月28日、勤労青少年ホームで行われました。

閉講式では、修了生213人を代表して先崎久美子寿大学運営委員会副委員長が、学長である町長から修了証書を授与されました。町長から「この大学で学んだことを地域での活動に役立てていただきたい」との式辞があり、林武智運営委員長が「仲間と共にクラブ活動や現場学習にいきいきと取り組むことができた。寿大学で得た知識を生かして地域社会に貢献していきたい」と謝辞を述べ、閉講式を終了しました。

引き続き、教養講座が実施され、快フィットネス研究所の安田涼子氏を講師に迎え、講演を行いました。「ラフターヨガを基本とした笑いの健康法」と題し、簡単な動きや笑いを交えながらの講演で学生たちにとっては楽しみながら健康について考える時間となりました。



教養講座

おやこの食育教室

親子で楽しく



保護者と一緒に調理をする子どもたち

小野町食生活改善推進員主催のおよこの食育教室が1月29日、勤労青少年ホーム調理室で開かれました。

町内の幼児から小学生とその保護者27人が参加しました。

子どもたちはちらしゅうや団子作り、ニンシンの型抜きや包丁で材料を切るなど、保護者や食生活改善推進員の皆さんと一緒に、楽しそうに調理に取り組んでいました。子どもたちからは「楽しかった」「また作りたい」といった感想が聞かれ、食材や調理を身近に感じる体験ができたようです。